

# 景況感やや改善も、先行きに不安 イラン情勢次第で深刻化も

DOR157号（2026年1～3月期景況調査）速報（2026年4月8日発行）

DOR（ドル）とはDOyukai Researchの頭文字をとったものです  
中小企業家同友会全国協議会(<https://www.doyu.jp>)

## 景況感はやや改善するも、次期は悪化見込み

今期の景況は、業況水準DIを除く主要指標でやや改善した。業況判断DI（「好転」－「悪化」割合）は1→3、足元の景況を示す業況水準DI（「良い」－「悪い」割合）は3→△2、売上高DI（「増加」－「減少」割合）は5→10、経常利益DI（「増加」－「減少」割合）は△1→2となった。ただし、業種、地域、規模により好転悪化が混在し、力強さを欠いている。

業況判断DIを業種別に見ると、製造業（△5→1）と流通・商業（△9→△3）で改善、建設業（12→11）はほぼ横ばい、サービス業（9→6）は悪化した。地域経済圏別では、北海道・東北（△2→4）、北陸・中部（△1→3）、近畿（△5→△2）、中国・四国（5→12）で改善した一方、関東（6→6）は横ばい、九州・沖縄（△1→△6）で悪化した。企業規模別では、50人以上100人未満（△6→11）、100人以上（△3→19）で大幅な好転が見られた。対照的に、20人未満（△2→△1）で前期並み、20人以上50人未満（8→3）は悪化した。

次期（2026年4～6月期）は業況判断DIが3→△3、業況水準DIが△1→△3、売上高DIが10→6、経常利益DIが2→△1と、すべて悪化、売上高DI以外マイナス圏を予測。次期業況判断DIでは、全業種が悪化の見込み（建設業：11→3、製造業：1→△2、流通・商業：△3→△1、サービス業：6→0）。

## 先行き不安の背景の一因に仕入単価と金利の上昇

採算面では、仕入単価DI（「上昇」－「下降」割合）が63→70で上昇、次期は68と前期比2ポイント低下。売上・客単価DI（「上昇」－「下降」割合）は45→45で横ばい、コスト上昇分を転嫁しきれていない。雇用面では、正規従業員数DI（「増加」－「減少」割合）は4→5、臨時・パート・アルバイト数DIは5→6と、いずれも横ばい。人手の過不足感DI（「過剰」－「不足」割合）は△42→△46と、2期連続で不足感が強まった。

設備の過不足感DI（「過剰」－「不足」割合）は△17→△17で横ばい。2024年から上昇が続く借入金金利DI（「上昇」－「低下」割合、前期比）は、短期が44→63、長期が40→56といずれも15ポイントを超える上昇となり、低金利前提の経営からの脱却が求められている。

経営上の問題点は「仕入単価の上昇」（44%）と「人件費の増加」（43%）が突出している。こうした中「生成AIのプロジェクトチームを設立し、事業計画書、作業計画書、社員個別データを加味した個別共育プランの策定、見積作成プログラム作成など生産性向上に挑戦。新規事業もローンチした（東京、管工事業）」など、AIやDXを収益創出につなげようとする前向きな動きも見られる。

## イラン情勢など激変予想の環境変化に対し、攻めと守りの強化を

日銀短観では大企業製造業が4期連続改善の17、大企業非製造業も36と堅調だが、先行きは全企規模・全業種で悪化を見込むなど警戒感が強い。

慢性的な人手不足にコスト増、金利上昇に加え、イラン・中東情勢次第で原油高による物価上昇や原材料・諸製品の供給不足がさらに進み、世界的な景気悪化の可能性もある。状況は混沌とし、経営の舵取りは難しさを増している。今後の経営環境変化を精査しつつ、価格転嫁の徹底、人材戦略、現場起点の生産性向上を経営指針に据え、攻め（売上アップ）と守り（コスト削減）を両立させる挑戦が、厳しい経営環境を乗り切るための土台となる。

\*本文中断りのない限り、業況水準以外は前年同期比\*詳細は2026年4月30日発行のDOR157号をご覧ください

### 【調査要領】

調査時	2026年3月1～15日
対象企業	中小企業家同友会会員
調査の方法	郵送、インターネットにより自計記入を求めた
回答企業数	2,280社より875社の回答をえた（回答率38.38%） （建設161社、製造業253社、流通・商業223社、サービス業227社、その他10社）
平均従業員数	役員を含む正規従業員37.84人 臨時・パート・アルバイトの数29.03人

# DOR(同友会景況調査)157号(2026年1~3月期景況調査) 資料

## 中小企業の景況感、大企業との乖離が続く

業況判断(前年同期比)																	
	22 I	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I
全業種DI	-6.7	5.8	3.9	7.8	5.9	7.9	5.5	0.2	-1.2	1.3	3.9	6.3	3.3	2.6	2.3	0.6	2.9
好転	25.5	33.0	30.6	32.1	31.2	33.1	32.7	27.3	28.6	29.0	28.8	30.0	27.7	28.7	27.2	24.7	27.5
横ばい	42.3	39.8	42.7	43.5	43.4	41.7	40.2	45.7	41.7	43.4	46.3	46.3	47.9	45.2	47.9	51.1	47.9
悪化	32.2	27.2	26.7	24.4	25.4	25.2	27.2	27.1	29.8	27.7	24.9	23.7	24.4	26.1	24.9	24.2	24.6
建設業	-22.1	-12.1	0.7	-2.1	0.0	-10.3	-2.1	1.9	4.3	-0.7	7.6	13.2	6.6	1.5	7.1	11.8	10.6
好転	14.3	21.7	26.0	22.9	26.7	16.9	22.6	20.7	25.7	25.2	29.4	32.6	29.0	28.7	25.8	27.8	28.8
横ばい	49.4	44.6	48.7	52.1	46.7	55.9	52.7	60.7	52.9	49.0	48.7	47.9	48.6	44.1	55.5	56.2	53.1
悪化	36.4	33.8	25.3	25.0	26.7	27.2	24.7	18.7	21.4	25.9	21.8	19.5	22.4	27.2	18.7	16.0	18.1
製造業	-0.7	8.4	2.5	12.0	0.9	6.8	-1.2	-13.9	-12.9	-10.4	-1.3	-1.1	0.4	1.3	-6.8	-5.1	0.8
好転	31.6	37.1	31.8	37.6	32.3	36.4	31.7	25.3	26.7	26.2	29.4	28.9	30.5	32.3	28.3	24.3	31.8
横ばい	36.0	34.2	38.8	36.8	36.4	33.9	35.4	35.5	33.8	37.3	39.9	41.2	39.5	36.7	36.5	46.4	37.3
悪化	32.4	28.7	29.4	25.6	31.4	29.7	32.9	39.2	39.6	36.5	30.7	29.9	30.1	31.0	35.2	29.4	31.0
流通・商業	-8.7	0.8	0.4	9.0	5.5	11.3	6.6	5.8	-10.8	1.6	-6.3	-3.1	-6.7	-2.5	0.0	-8.7	-3.2
好転	24.6	30.0	30.5	32.4	29.4	35.2	33.1	29.1	24.7	30.0	24.1	24.0	22.1	23.6	24.1	22.2	25.0
横ばい	42.1	40.7	39.5	44.3	46.6	40.9	40.5	47.6	39.8	41.6	45.6	48.8	49.2	50.2	51.8	47.0	46.8
悪化	33.3	29.3	30.1	23.4	24.0	23.9	26.5	23.3	35.5	28.4	30.4	27.1	28.8	26.2	24.1	30.9	28.2
サービス業	1.1	23.2	16.5	9.9	17.8	19.3	18.8	9.2	23.8	18.4	17.6	19.5	12.6	9.7	13.1	8.8	5.8
好転	27.7	40.2	34.2	32.2	36.2	38.0	41.5	32.8	39.8	34.6	32.6	36.0	29.1	28.7	30.5	26.3	24.7
横ばい	45.8	42.8	48.1	45.6	45.4	43.3	35.8	43.7	44.2	49.2	52.4	47.5	54.3	52.3	52.1	56.1	56.5
悪化	26.6	17.0	17.7	22.2	18.4	18.7	22.7	23.6	16.0	16.2	15.0	16.5	16.5	19.0	17.4	17.5	18.8

各種調査 業況水準																	
	22 I	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I
DOR全国	-12	-3	-7	8	2	3	0	2	-5	-3	0	7	-3	-3	1	3	-1
短観(全規模)	0	2	3	6	5	8	10	13	12	12	14	15	15	15	15	17	18
短観(大企業)	11	11	11	13	10	13	17	22	22	22	23	23	23	23	24	25	27
短観(中堅企業)	2	3	4	7	7	11	12	14	14	16	16	18	19	19	19	22	23
短観(中小企業)	-6	-2	0	4	3	5	5	9	7	7	8	10	10	10	9	14	13
中小企業庁	-46	-31	-33	-25	-31	-19	-22	-20	-26	-20	-22	-21	-27	-21	-21	-20	-22

業況水準 良いマイナス悪い割合%																		見通し
DI表	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I	II	
全業種	-3.5	-7.1	7.7	2.1	3.1	-0.1	2.3	-4.7	-3.4	0.4	7.0	-2.8	-3.1	1.0	2.5	-1.3	-2.8	
建設業	-13.9	4.7	11.1	5.9	-10.3	2.7	13.5	1.4	2.7	19.8	20.1	13.0	7.2	16.9	17.2	10.1	7.5	
製造業	-8.7	-16.6	4.6	-7.3	-3.0	-9.4	-16.3	-22.0	-18.1	-17.5	-4.6	-11.2	-10.7	-13.6	-7.3	-9.5	-10.3	
流通・商業	-3.2	-12.1	4.1	1.3	2.4	-1.2	4.7	-12.6	-5.8	-11.1	-3.5	-14.9	-12.2	-2.3	-8.3	-6.8	-11.4	
サービス業	12.3	5.7	14.6	13.8	23.3	11.4	15.5	23.8	15.1	17.5	21.7	5.1	5.9	10.2	14.0	4.0	6.7	

売上高(前年同期比) 増加マイナス減少割合%																		見通し
DI表	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I	II	
全業種	9.6	9.1	15.2	13.7	11.4	9.6	6.1	-1.2	6.4	9.0	10.1	12.8	10.4	8.7	4.9	10.0	5.6	
建設業	-6.4	-2.1	3.5	-5.2	-9.7	0.0	0.0	-5.1	0.0	7.1	0.0	9.3	2.1	4.4	5.3	8.1	-1.3	
製造業	11.7	11.1	20.3	17.1	11.4	7.4	-7.8	-10.4	-6.5	1.3	4.9	12.4	13.0	3.3	2.9	8.0	9.4	
流通・商業	5.9	7.0	11.9	12.8	16.0	8.8	17.0	-6.2	13.6	4.9	7.3	7.1	3.4	6.3	-1.3	7.2	-2.3	
サービス業	23.6	19.6	22.9	26.0	21.1	21.3	14.3	21.4	19.5	23.7	27.9	22.0	20.7	23.0	11.8	16.4	14.2	

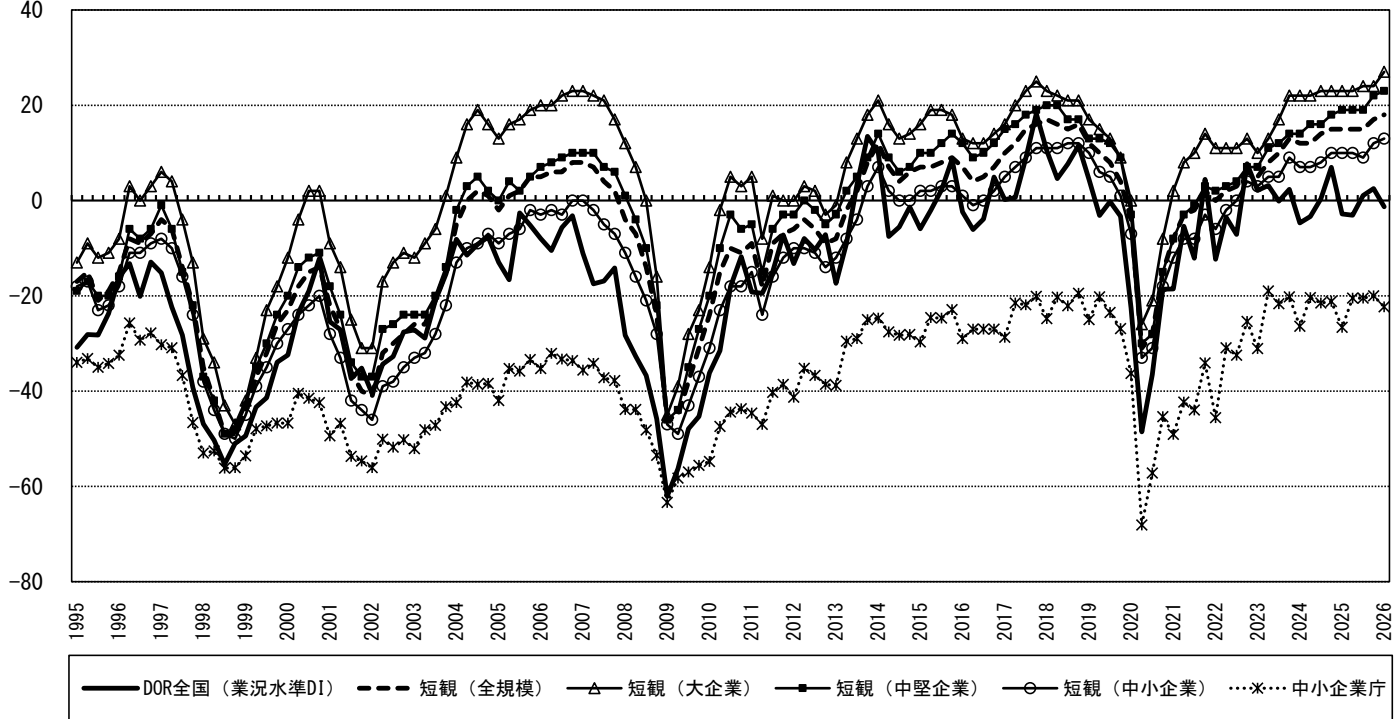
経常利益(前年同期比) 増加マイナス減少割合%																		見通し
DI表	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I	II	
全業種	-0.7	-6.1	-2.4	-3.0	2.9	-1.3	-3.2	-4.9	-1.3	0.8	3.7	2.6	3.7	1.2	-0.6	2.2	-1.3	
建設業	-19.4	-4.3	-12.3	-13.5	-6.8	-9.9	-2.6	-4.3	-1.4	4.6	6.7	7.1	-0.5	4.9	1.8	1.9	-2.6	
製造業	-0.4	-14.0	-6.2	-9.2	0.8	-2.9	-12.8	-18.1	-10.9	-5.1	2.1	0.4	6.0	-0.7	0.0	2.8	1.6	
流通・商業	-4.4	-7.6	-1.2	4.3	5.4	-5.5	0.4	-8.5	-0.8	-4.1	-5.4	-6.2	-1.7	-2.7	-3.1	-3.1	-11.2	
サービス業	18.8	7.0	10.8	4.1	8.2	12.9	4.0	17.3	12.0	9.5	13.1	9.5	9.4	6.0	-1.3	6.2	5.5	

仕入単価(前年同期比) 上昇マイナス下降割合%																		見通し
DI表	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I	II	
全業種	80.9	82.0	83.9	80.3	71.4	72.5	72.0	64.7	70.8	69.7	71.8	72.3	67.1	61.7	63.4	69.8	67.9	
建設業	92.2	91.9	93.7	91.2	80.0	78.5	80.7	78.0	75.2	79.3	79.3	86.1	79.4	76.7	77.5	80.1	76.9	
製造業	93.8	90.5	93.0	88.1	77.6	70.8	72.2	60.3	71.9	74.7	72.7	72.5	69.2	54.6	59.1	71.7	67.6	
流通・商業	71.3	75.4	74.7	71.6	67.0	76.6	69.2	65.2	71.4	67.8	71.1	69.6	62.9	62.0	65.2	68.5	69.2	
サービス業	64.4	68.9	74.8	71.3	62.1	63.5	67.5	59.6	64.3	59.1	65.6	65.2	58.2	59.8	54.8	61.0	59.9	

売上・客単価(前年同期比) 上昇マイナス下降割合%																		見通し
DI表	II	III	IV	23 I	II	III	IV	24 I	II	III	IV	25 I	II	III	IV	26 I	II	
全業種	39.1	44.4	48.1	46.3	47.8	48.7	46.3	43.9	49.4	45.0	47.5	48.6	45.0	44.3	44.6	45.1	46.4	
建設業	39.2	48.3	44.7	45.9	54.1	46.2	52.9	51.4	49.0	53.7	54.8	54.2	53.6	57.0	50.6	52.5	61.2	
製造業	45.0	46.9	53.6	51.8	49.2	46.1	42.6	38.5	46.3	42.4	41.5	42.4	40.5	38.6	39.4	41.1	38.1	
流通・商業	43.9	44.5	50.4	46.2	49.6	57.6	48.7	44.2	53.6	43.7	50.6	51.3	49.2	45.2	55.7	49.1	50.7	
サービス業	25.3	36.6	39.4	37.3	35.8	42.4	41.3	44.4	50.3	43.7	46.5	48.6	39.0	41.9	36.3	40.5	42.3	

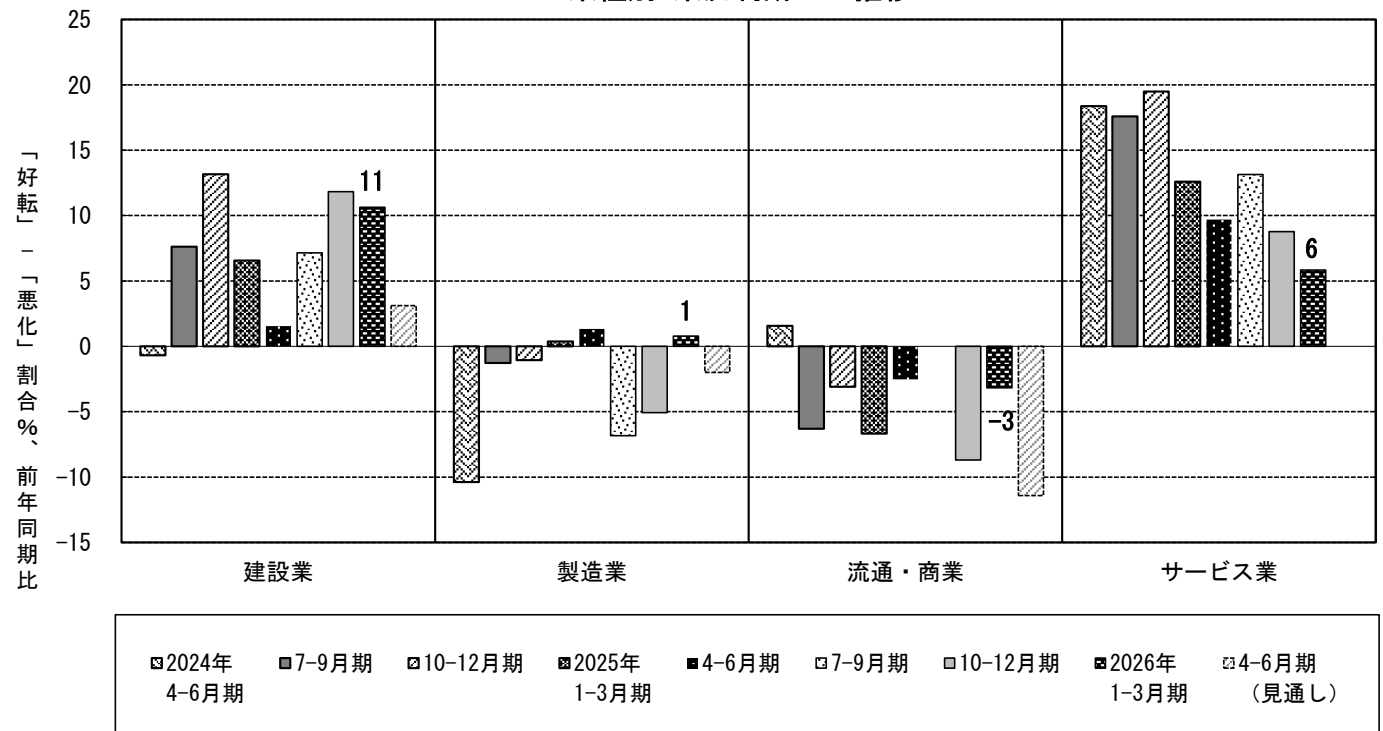
# 中小企業の景況感、大企業との乖離が続く

DOR、日銀短観(全規模、大企業、中堅企業、中小企業)、中小企業庁の景況指数の推移



# 今期の改善は一時的か ~次期は全業種で悪化見通し

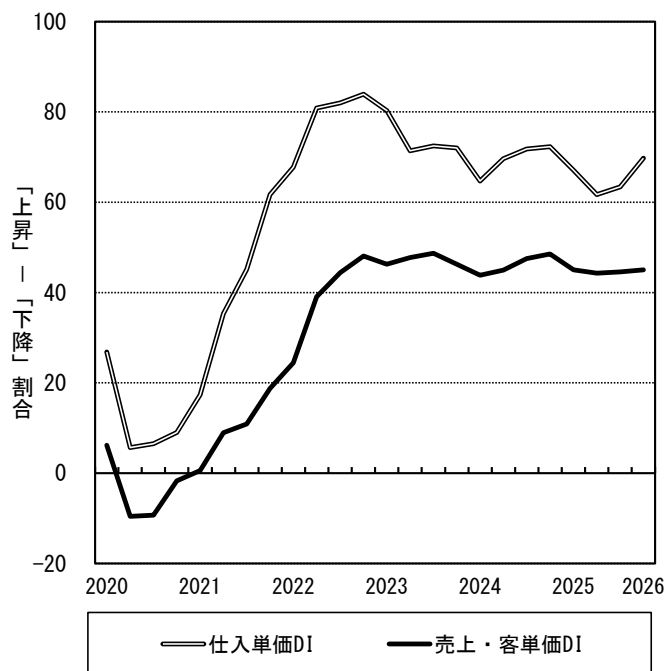
業種別 業況判断DIの推移



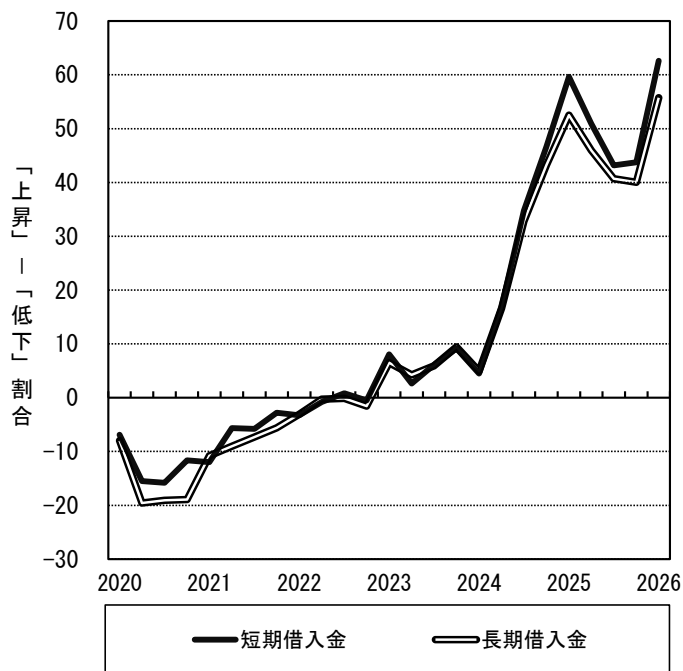
## 高止まりする仕入価格と伸び悩む販売価格

## 金利上昇局面が鮮明に

仕入単価DI、売上・客単価DIの推移



借入金利DIの推移



## 収益を圧迫するコスト増、金利負担もじわり浮上

経営上の問題点 主な項目の推移

